

**こととみ**

第29号 2021. 8 発行  
里塚・美しが丘地区  
町内会連合会

札幌市清田区里塚2条5丁目1-1  
里塚・美しが丘地区センター内  
電話 011-884-1210  
里・美町連ホームページアドレス  
<http://satomitiku.eek.jp/>

# 令和3年度を迎えて

# 就任挨拶

里塚・美しが丘町内会連合会 会長  
平目 伸二



昨年度を振り返り思うことは、町連としての行事がすべて中止となり、終わりの見えない新型コロナウイルスに日本中だけではなく世界中の人々が混乱をし、自粛を余儀なくされた年では無かつたかと思えます。現在も札幌市はまん延防止措置に次ぐ緊急事態宣言の発出となり、今後についても予断を許さない状態となっております。

この様な状況下に置かれ、今後の町連の運営につきましても見通せないところですが、とりあえず感染防止を最優先に各部長と綿密な打ち合わせをし、各イベントの開催可否についても取り組んでいく所存であります。昨年度は、町連イベントにつきましてはすべて中止となり、各町内会同士の交流という意味では、希薄な一年となりました。そんな中での各理事の皆さんのご理解を頂き、町連総会の開催が出来ましたことを深く感謝申し上げます。総会の審議につきましても、決算・予算案及び積立金等も承認して頂き、執行部一同、感謝申し上げます。

役員も一部刷新され、令和3年度は感染防止対策を万全に尽くし、会員皆様の安全・安心を第一と考え、里・美町連の運営にあたる所存であります。本年度の情報も各理事・執行部にて慎重に検討し、会員の皆様に正確かつ迅速にお伝えいたしますので、今後ともこれまで同様に、ご理解とご協力をお願い致します。

里塚・美しが丘町内会連合会 副会長  
中村 克己



令和3年度の里・美町連定期総会において、副会長に選任された中村です。

現在、美里町内会の会長を仰せつかっていきます。町内会が設立されて50年を超え、様々な歴史を歩んできました。町内会長職も6年目になり、やっと、少しずつ穏やかになりつつあるのが現状です。

30代に里塚に住居を定め、その後20年以上の転勤生活で、離れていましたが、退職を機に戻ってまいりました。その後町内会活動のお手伝いをさせていただき、町連の関係では、「福まち」の活動を通じて、少しずつ関わりを深めてきました。

この間、様々な問題で町連からのご支援をいただき、単位町内会との協力・連携の大切さを実感するようになりました。

里・美のスローガンである「つながる」で示されているように、誰かが「つながる」役割を担っていくことが、組織としての大切な部分であると思います。微力ながら、今の時期がそうであるの思いに至りました。

単位町内会の会長始め、役員の方々の潤滑油になればと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

# 副会長挨拶

里塚・美しが丘町内会連合会 副会長  
河村 博



このたび里・美町連役員改選で引き続き財務を担当する副会長の河村です。前任期中の1年目は、新米役員としていろいろなことを学ぶ機会に恵まれたところですが、2年目は降って湧いたような新型コロナウイルス感染拡大のため、ほとんどの活動が中止に追い込まれてしまいました。

当地区の北海道胆振東部地震の災害復興がまだ道半ばでありながら、さらにコロナウイルス禍に見舞われ、里・美町連の活動も思うように参りませんでした。

このような状況下でしたが前期の活動で記憶に残るもののひとつが、一昨年10月に取組んだ、赤い羽根募金でした。

# 町連定期総会

4月18日(日)10時より里・美地区センター多目的室において出席者47名、委任状提出12通にて、定期総会が開催されました。

議長に里塚緑ヶ丘町内会の大下会長が選出され、執行部より令和2年度事業結果、会計決算、会計監査報告があり、拍手多数で承認。続いて令和3年度事業計画、会計予算案が拍手多数で承認されました。引き続き、里・美地区社会福祉協議会の令和2年度事業結果、会計決算、会計監査報告と令和3年度の事業計画、会計予算案が拍手多数で承認されました。

役員改選があり副会長に中村克己氏(美里町内会)が新たに選出され全会一致で承認されました。

た。前任期を最後に勇退された青山嘉彰副会長とともに、地区の企業などを訪れたことです。該当する企業などはすでに長く募金活動に賛同されてきており、事務所を訪問して募金をお願いしたところ、どの担当者も快く対応していただけたことが強く印象に残りました。

また新たに募金対象の候補にあげられた企業などもありました。都合により賛同できなかった例もありましたが、趣旨を理解されて募金に協力していただいたときは、「ほっ」とするとともにうれしい気持ちに満たされました。

他の役員とともに長くこの役割に取り組んでこられた、青山副会長の手腕さばきにも学ぶところが多く、貴重な経験のひとつになりました。

新型コロナウイルス感染防止の観点から、募金活動を含めて思うようにならない状況が続いています。一日でも早いコロナウイルスの終息を願うばかりです。そして、何より会員の皆様の健康とくらしの安定、企業の方々の経営の安定を心よりお祈り申し上げます。



令和二年 里・美地区町内会連合会 役員一覽

Table with columns: 役職名, 氏名, 町内会名. Lists various roles like 相談役, 会長, 副会長, etc., and their respective names and affiliated town associations.

令和二年 町内会・自治会 会長一覽

Table with columns: 町内会・自治会名, 会長名. Lists town associations like 里塚第一町内会 and their respective chairmen.

(6月末現在)

交通安全対策部 こもれびの街町内会・こもれび南ヶ丘町内会 交通安全街頭啓発

令和2年度はコロナ禍において、里・美町連及び清田区5町連合同の交通安全街頭啓発は全て中止になってしまいました...



ドライバーに啓発する地域の方々



子ども達の見守りの様子

会は、令和2年10月15日(木)に大曲通と青葉平岡通交差点にて、2町内会合同の交通安全街頭啓発を行いました。

女性部 一円玉募金

令和2年度、清田区女性部連絡協議会一円玉募金活動は新型コロナウイルス感染症が心配される中、皆様の多大なるご協力を頂き、清田区全体で142万3869円、里・美地区では24万2599円の募金を頂きました。

令和2年度 一円玉募金贈呈



令和2年度も皆様からの善意の募金を、令和2年12月9日(水)に、清田区内の福祉施設や各地区社会福祉協議会などへ、贈呈させて頂きました。

女性部長 長南 弘子

新1年生交通安全キーホルダー配布

里・美町連女性部が、三里塚小学校、平岡公園小学校、美しが丘小学校、美しが丘緑小学校に干支のうし年のキーホルダーを配布しました。

平岡公園小学校 避難所運営研修

今後来るであろう災害に備え、令和2年11月13日(金)に平岡公園小学校にて、避難所運営研修が開催されました。

コロナ禍のなか約1時間半の短い時間ではありましたが、参加者にとっては避難所の運営の考え方や学校施設の取り扱いなどについて学ぶ、貴重な体験となつたようです。



説明に聞き入る参加者たち



受水槽での説明の様子

# 福まちだより

## 福まち友愛訪問

令和2年度はコロナ禍で福まちの活動も多くが中止となりましたが、3月19日(金)に里・美地区では、70歳以上の一人暮らしの方へ赤飯弁当を配りました。弁当には、児童会館の子ども達が心をこめて書いた「高齢者あての手紙」や「折り紙」などが添えられ、きつと子どもの暖かい声が届いたことと思います。



## 里・美地区福祉のまちの推進事業はブロックごとの開催になりました

里・美地区の70歳以上の一人暮らし398名を、福まち推進委員121名で見守り活動をしておりますが、高齢化人口が増えた事により、3つの中学校区ブロックに分けて事業を開催することになりました。

里・美地区福祉のまち運営委員長  
里・美地区福祉のまち運営副委員長

後藤 美智子  
長谷川 俊  
金子 國男

【各ブロック長】

真栄中学校区ブロック長  
平岡中学校区ブロック長  
平岡緑中学校区ブロック長

長谷川 俊  
齋藤 式頭  
進藤 信一



## 市営里塚団地での生活者支援の取組

里塚団地は昭和62年から入居が開始された5階建て14棟の集合住宅ですが、近年は居住者の高齢化が進出し、周辺には坂道が多いなどの立地条件から、買い物に行くのが難しいという声が聞こえてきました。

そこで清田区社会福祉協議会は、第2包括支援センターや介護予防センター、里塚団地自治会などと協力して、令和2年9月から「移動販売車とくし丸」による買い物支援を中核に、介護予防・相談支援、地域の交流活動などもあわせて行う高齢者のための生活者支援を始めました。この取組により、一人で買い物に出かけるのは難しい高齢者の方々も、ボランティアの方々を支えられて団地内で買い物ができるようになりました。最初は月1回の開催でしたが、大変好評につき順次拡充されています。



ボランティアに支えられ買い物する高齢者たち

## 新館長挨拶

里塚・美しが丘地区センター

館長 木村 陽路

4月に里・美地区センターの館長に就任いたしました木村です。当地区センターは平成20年4月に開設されてから、今年で14年目を迎えています。

地区センターの管理運営はNPO法人ワークコープが指定管理者として行っております。昨年より新型コロナウイルス感染症防止対策で中止・延期となっている事業、講座も多々あり、また、ふれあい、卓球、ミニバレーといった開放も開催が出来ていません。貸室ご利用につきましても人数制限等の対策を講じているところでございます。皆様にはご不便をお掛けしていますが、この未曾有の事態を乗り切り、収束しましたら、以前同様お立ち寄り頂き、習い事、勉強、交流の場として活用をお願い致します。地区センターのテーマを「つながる」と掲げ、地域の方々やお子様にも「さとみ食堂」を毎月1回、現在はテイクアウトで実施し、大変好評を頂いております。地域住民が主体的に活動できる環境づくりを運営目標とし職員15名でお待ちしております。全員が「大きな声で挨拶をする」「声がけする」を心がけ、みんなが立ち寄りたくなる地区センターを目指し努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

## 交通安全指導員委嘱状交付式

交通安全指導員の方々には里・美地区内の5つの小学校において、子ども達が安全に登下校できるように雨の日も風の日も見守りや交通安全指導などを行って来ています。

このたび、令和3年度から新たに地区で交通安全指導員として活動していただけの大坂康弘さん、三澤義和さん、副島一喜さんと里・美地区の13名の代表として出席した竹田尚泰さんの4名が、3月11日(木)に清田区役所で小角清田区長から委嘱状を交付されました。



委嘱状交付式では、鎌倉清田区町内会連合会連絡協議会会長から、「交通安全指導員の方々には、子ども達にとって最も信頼されている地域の大人だと思ふ。十分に体調に気をつけながら、任務を全うしてほしい」との激励がありました。これまでもこれからもよろしくお願ひします！

# 訃報 加来 博 相談役ご逝去

里塚・美しが丘地区町内会連合会相談役を務めてこられた加来 博氏が、令和2年10月12日、91歳でご逝去されました。

加来 博 相談役は、昭和53年、当時の里塚町内会会長に就任後、平成9年、里塚・美しが丘地区町内会連合会初代会長に就任から平成18年までの10年間、町連会長を務められ地域活動の発展にお力を注ぎ、その後ご逝去されるまでの14年間は町連相談役を務められ、50年以上に渡り里・美地区の発展に多大なる貢献をされました。

羊ヶ丘通の開通、札幌新道の大曲までの開通、そして美しが丘交番・緑ヶ丘交番の開所等、地域住民の声を関係機関に届けて、住み良い地域づくりに幅広くお力を尽くしてこられました。

加来 博 相談役は、平成16年に「札幌市自治振興功労賞表彰」、そして平成24年に「北海道社会貢献賞」、更に平成30年には、永年の地域自治活動の功績が認められ「旭日単光章」を受賞、皇居で天皇陛下から勲章を授与されております。

その生涯を通して地域の発展にご尽力されてこられた加来 博 相談役に、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

## 加来 博 相談役を偲んで

里塚・美しが丘地区町内会連合会副会長 後藤 美智子

私と加来 博 相談役との出会いは、昭和54年里塚町内会「白鳩子ども会」を引継いだことにより当時の加来会長と知り合い、「地域の子どもの事はこれからはあなたがしなさい!」と指導され、それをきっかけに私は青少年育成委員をはじめとした青少年の健全育成に関わる複数の各種団体に席をおくことになりました。

その中でも、今でも忘れられない事があります。青少年育成委員会の研修会で、遠軽家庭学校を訪問した際、加来相談役から1万円を渡され、そこで出版されていた冊子を全部買って来させ「あなたが読んで勉強しなさい」と言われました。7、8冊ありましたが、一緒にいた委員の方に「期待されているのだから頑張れ!」と励まされ読破しました。

今思えばこの事で、自立支援施設にいる子ども達の背景を学び、その後の「子どもを見守る会」や主任児童委員として「こまちゃんサロン」の立ち上げへとつながる基になったと思っております。

加来相談役の教えにならい、町連副会長として日々地域活動に取り組む私ですが、加来相談役がご入院される前日にも「三里塚神社」年始事業について相談役と電話でお話をしておりましたが、その2日後に届いた平目町連会長からの加来相談役の訃報は、信じられない事ではありませんでした。

永年にわたり本当に有難う御座いました。合掌



## まちづくりセンター 新職員の紹介

荒井徹 所長より

この4月に里塚・美しが丘まちづくりセンターの所長として着任いたしました。私はこれまで、税務関係や生活保護関係の仕事を中心にやってきました。まちづくりに関する業務は経験がありませんが、これまでの市役所経験を生かしながら頑張っていきたいと考えていますのでどうぞよろしくお願いいたします。

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で多くの事業を中止せざるを得ない状況だったと思います。いまだ収束のめどがたちませんが、感染防止対策を徹底しながら地域の活動を再開していければと思っています。そのためにできる限りの協力をしていこうと考えております。

まちづくりセンターは私と二人の支援員の三名で運営しています。地域の皆様と共に住み良いまちづくりに努めてまいりますので、よろしくお願いたします。また、近くにお越しの際はお気軽にお立ち寄りください。

石山由香里 支援員より

4月からまちづくりセンターでお仕事をさせて頂いております。初めての事ばかりでご迷惑をお掛けする事も多いと思いますが、少しでもお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。



## 札幌市民憲章実践者表彰

令和2年度

の札幌市民憲章優良実践者として、同年11月に特定非営利活動法人札幌清田ホテルの会(代表 三浦 英三理事長)が札幌市民憲章推進会議から表彰されました。



札幌清田ホテルの会 丹野副理事長

札幌清田ホテルの会は、里・美地区センターなどでホテルの飼育をしながら、昨年はコロナ禍で中止となりましたが、毎年7月に区役所裏のホテル池でホテル観賞会を開催されています。また、地域の子どもと家族が自然に親しみ、ふれあい、自然環境保護の大切さを学び、次世代に貴重な環境資源を引継ぐことを目的に、



美しが丘小学校や三里塚小学校の子ども達にホテル授業などの活動もされており、これら活動が札幌市民憲章の実践者として高く評価されました。

## 編集後記

新型コロナウイルス変異種が拡散する中、皆様いかがお過ごしでしょうか。三密回避しながら1年以上頑張っています。ワクチン接種までも少し我慢して、引き続き三密回避で乗り越えるよう頑張ります。

- 広報部
- 部長 北村 篤介 副部長 南部由貴恵
  - 副部長 奥谷 典子 オザーバー 荒井 徹